

共同募金助成で支援を受けた皆さんからのありがとうメッセージ いちき串木野市共同募金委員会

共同募金委員会より、困った方を支援する団体に助成を行い、団体からの支援を受けた方々から届いた感謝のメッセージの一部を紹介いたします。皆さま方の寄付が、困っている方々に届いて、大変喜ばれています。募金は年々減少しています。ご協力お願いいたします。

食糧支援 【市社会福祉協議会】

<市内の生活にお困りの方に毎月120名程度食糧を支援しています。>



世帯ごとに袋詰めしている様子（民生委員協力）



お渡しするところ



ひとり分の例

たくさんの方のご品物をいただき 本当に感謝しております。
小さい子どもを一人一人で育てており、物価高で食費を抑えようと
必死の日々を過ごしております。
今回 初めて利用させていただき とても感動いたしました。
子どもたちもおいしいおいしいととても喜んでおりました。
本当にありがとうございます。

いつも、心のこもった、
支援品に
助けられています。
寄付して下さる方々や、
関わっている皆様に
感謝です。

安心安全福祉のまちづくり支援事業 【市社会福祉協議会】

<子どもや高齢者の居場所づくりのため集会所に手すり設置や和座椅子など備品整備を助成>
(ありがとうメッセージ 野中村・横須公民館)

高齢者が多いため、会合に集まるとその玄関段差が滑りやすく不安を抱えていましたが、共同募金配分金の助成で玄関に手すりを設置する事ができました。
敬先会やこころ体操等で公民館を利用する際、皆から玄関での足腰への負担が減り安心して公民

館の出入りが出来ます」と嬉しい言葉をもらっており大変喜ばしいです。
公民館も予算が乏しく、共同募金配分金の助成があり助かりました。これから公民館が利用しやすい公民館活動の活性化につながると思います。ありがとうございます。



野中村・横須公民館
(手すり設置)



桜町公民館（机設置）



宇都公民館（イス設置）

認知症カフェ【かたいもんそ】

＜2か月に1回認知症カフェを開催。認知症やその家族の方がつどいお茶を飲みながら介護の悩みや介護経験者のアドバイスを聞く集いの場です。＞
(ありがとうメッセージ)

共同募金の助成を頂き、毎月5回認知症カフェを開催しました。集いを通じて、辛い介護も抱えながらも適度にリフレッシュしながら向き合う術を学んだり、参加同士で情報交換や認知症に関する最新情報の共有の場となります。今後もご家族の憩いの場で笑顔あふれる場にしたいと思っています。



子ども食堂

＜子どもとの安否確認や地域とのつながりづくりを行うために、定期的に子ども食堂を行う団体に社会福祉協議会より年間6万円を上限に助成を行っています。＜令和6年度1か所助成＞

食材を提供して下さる方へ
おいしい食材をありがとうございます。
ます。提供して下さい。た食べ物を食べて、
新学期に向け元気に過ごしたいと思っています。
寒い日が続きますが、お体にはお気を付け
下さい。
より



12/14日ニ学食さいいなりノ
おべんとうといーもおいしーかつ
たてすきた、イ作てくたさい
こんどはやきそばか
食べたいです。

社会奉仕活動事業～児童養護施設へ愛の餅配布～【市地域女性連絡協議会】

児童養護施設の児童からのメッセージの一部

拝啓
強烈な寒さと乾燥した空気、風邪をひきやすい季節となりました。

この度はとてもおいしいお餅をありがとうございます。頂いたお餅は、モチモチしていておいしく、心がとても幸せな気持ちになりました。皆「おいしい」と言って笑顔になっていました。

どうぞ皆様お体に留意されお風邪などひかれぬようお気を付けください。

中1



あけまして、おめでとうございます。
先日は、たくさんのおもちをいただき、ありがとうございます。
とくにあげもちがおいしかったです。
来年度は中学生になるので、部活をがんばりたいです。
まだまだ寒い日が続きますので、お体を大切にしてください。
小学6年

この他の赤い羽根助成事業も WEB サイト「はねっと」に詳細に掲載されています。



独居高齢者訪問事業【市民生委員児童委員協議会】

民生委員が75歳以上の高齢者を訪問し、黒砂糖を配布しながら、聞き取りをして実態把握調査を行っています。共同募金助成金は、黒砂糖代に使われています。地域で安心して暮らせるようにひとりで抱えている不安や困っていることに耳を傾け孤立防止にも努めています。



ひとり暮らし高齢者給食会【自治公民館等 R 6 年 5 団体】（市社会福祉協議会を通じ助成）

＜地域でひとり暮らし高齢者を招いて行う手作りの給食会に社会福祉協議会が助成しています＞

（ありがとうメッセージ 浜東ともしびグループ）

「おまんたが、おいやで あたども。 安心じゃ
いつも、おおまになー」
「弁当もありがとうね。 おっしからたよ」
「久しぶりに みんなに会えて、よかたー」と
言ってくれました。
今後も地域の方々と交流をつづけて、いまだと恐れます



ボランティア育成事業協力校助成【市内小中学校】（市社会福祉協議会を通じて助成）

＜市社会福祉協議会よりボランティア協力校に指定された小中学校が、福祉教育や体験学習、ボランティア実践に取り組み、児童・生徒の福祉への理解と社会貢献について学んでいます。

（令和6年度 小学校8校・中学校4校）＞

（ありがとうメッセージ 市来小学校教諭 ）

いただいた共同募金助成金で米作りなど様々な活動を行うことができました。米作りでは私たちの生活を支えてくれている農家をはじめ地域の方々への感謝の気持ちを感じました。水やりなどの管理や世話するなどの毎日の作業を通して勤労・奉仕活動の大切さを感じました。

（ありがとうメッセージ 川上小学校教諭）

朝のボランティア活動で校庭や正門周辺の落ち葉の清掃、また学校緑化や野菜づくりにも取り組んでいます。共同募金配分金は学校緑化や校内環境整備に使わせていただきました。全校児童でボランティア活動に取り組むことで子どもたちに思いやりの心が生まれています。今後も自分たちにできることをがんばっていきたいです。



市来小学校



川上小学校



生冠中学校（アイマスク体験）